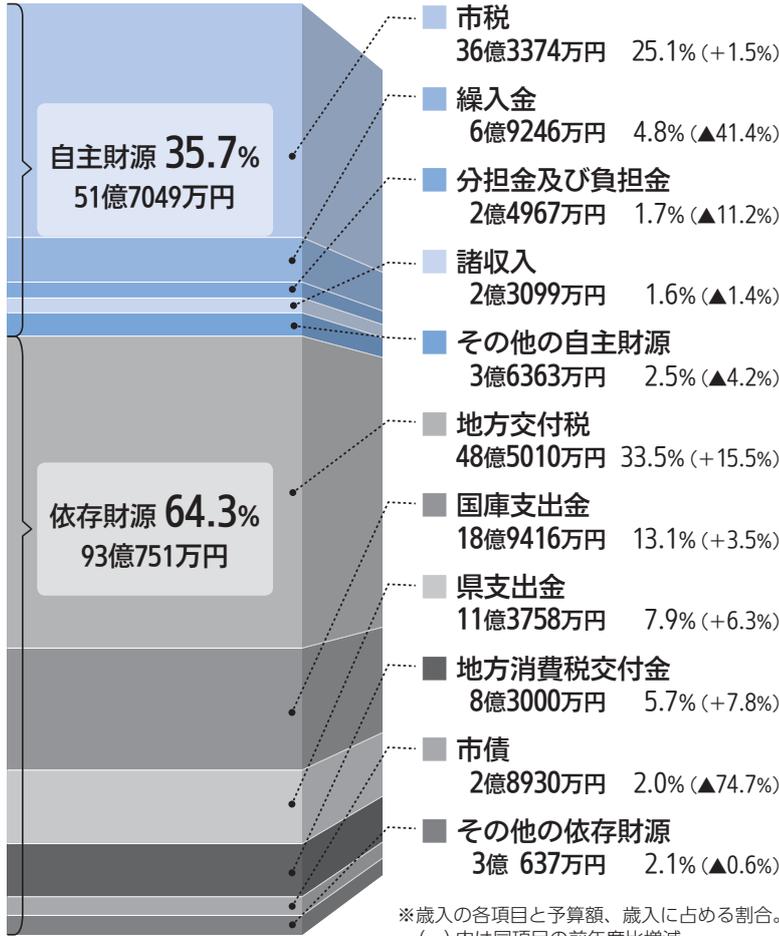


一般会計予算に144億7800万円を計上

令和4年度

当初予算の概要

一般会計 歳入



7800万円

令和4年度の当初予算が3月定例会で可決され、一般会計予算額は144億7800万円(前年度比3.4%減)で、特別会計と合わせた総額は269億3527万円(同0.7%減)となりました。

問財政課財政班 ☎73・0085

令和4年度は

骨格予算からスタート

令和4年度当初予算は、今年2月に匠瑳市長選挙が控えていたことから、継続事業として実施している一部の政策的経費を除いて、人件費など経常的経費を中心とした骨格予算として編成しました。

新たな政策的経費は、補正予算で計上し、併せて本格予算とします。

▼歳出 子宮頸がんワクチン接種費などを計上

歳出では、骨格予算であることや八日市場ドーム改修事業が終了したことなどにより、投資的経費が前年度と比べて5割減少し、任意的経費は約6億1000万円減少しています。しかし、市民病院への補助金に加え、生活保護扶助費や介護保険特別会計への繰入金が増加が見込まれるため、市の貯金である財政調整基金から6億7000万円を取り崩して予算を編成しました。

一般会計

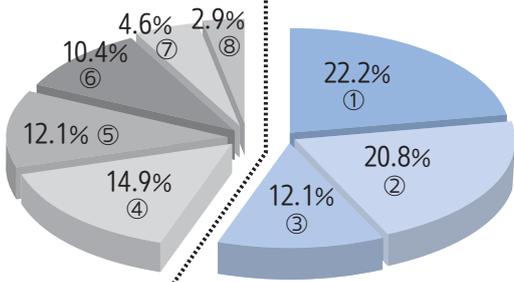
▼歳入 地方交付税で6億5000万円増を見込む

歳入では、令和4年度地方財政計画などを踏まえ、地方交付税で前年度比6億5000万円の増加を見込んでいます。一方で、臨時

一般会計 歳出

性質別の歳出項目とその割合

任意的経費 44.9% 義務的経費 55.1%



■ 扶助費①	32億2203万円	■ 物件費⑤	17億4632万円
■ 人件費②	30億1087万円	■ 繰出金⑥	15億 279万円
■ 公債費③	17億5221万円	■ 投資的経費⑦	6億5986万円
■ 補助費等④	21億5302万円	■ その他⑧	4億3090万円

「義務的経費」と「任意的経費」

地方自治体の経費のうち、支出が義務付けられ、任意に削減できない人件費や公債費、扶助費を「義務的経費」といい、対して、任意で削減が可能な経費を「任意的経費」といいます。

予算は、義務的経費の割合が小さいほど財政に弾力性があり、柔軟な編成が可能となります。

一般会計の主要事業

- ◆ 健康・福祉・医療・介護分野
 - 施設型給付事業 7億2210万円
 - 予防接種事業 **拡** 7427万円
 - ◆ 産業・経済分野
 - 土地改良助成事業 1億8889万円
 - 多面的機能支払事業 8831万円
 - 産業用地整備推進事業 **新** 505万円
 - ◆ 生活環境・都市建設分野
 - 道路新設改良費 1億9170万円
 - 清掃事務費 1億4905万円
 - 橋りょう維持事業 4869万円
 - 消防施設整備事業 4660万円
 - ◆ 教育・交流・移住・定住分野
 - 学習用パソコン活用事業 1507万円
 - 校務用パソコン活用事業 1092万円
 - ◆ 住民協働・行財政分野
 - 第2次匠瑳市総合計画中期基本計画策定事業 **新** 284万円
- ※ **新**: 新規事業、**拡**: 拡大事業

目的別の歳出項目

■ 民生費	53億7728万円	37.1% (+2.2%)
■ 総務費	18億5595万円	12.8% (+1.7%)
■ 公債費	17億5221万円	12.1% (▲0.6%)
■ 衛生費	16億8776万円	11.7% (+1.0%)
■ 教育費	14億3439万円	9.9% (▲24.8%)
■ 消防費	7億2658万円	5.0% (0.0%)
■ 農林水産業費	6億5304万円	4.5% (+10.6%)
■ 土木費	5億9387万円	4.1% (▲29.0%)
■ 商工費	1億9406万円	1.4% (▲1.1%)
■ 議会費	1億7784万円	1.2% (+1.4%)
■ その他	2502万円	0.2% (0.0%)

※歳出の各項目と予算額、歳出に占める割合。
()内は同項目の前年度比増減。

一般会計総額 144億

新型コロナウイルス感染症対策としては、感染症予防を啓発するチラシ作成や小・中学校、幼稚園の保健用消耗品の購入経費を計上しています。また、保健衛生に関する施策では、子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨の再開などに要する経費を、産業振興に関する施策では、令和5年に開通予定の銚子連絡道路インターチェンジ付近の産業用地整備に関連する調査経費を計上しています。

特別会計

特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行うため、一般会計と区別して経理を行う会計です。

市では、4事業を特別会計としており、国民健康保険事業は前年度比1・4%増加、後期高齢者医療事業は同4・5%増加、介護保険事業は同4・8%増加しています。また病院事業では、収益的支出は同1・2%増加、資本的支出は同7・3%増加しています。

特別会計の会計別予算額

会計名	令和4年度	前年度比
国民健康保険特別会計	46億7935万円	+1.4%
後期高齢者医療特別会計	5億2266万円	+4.5%
介護保険特別会計	41億2091万円	+4.8%
病院事業特別会計		
収益的支出	29億1600万円	+1.2%
資本的支出	2億1835万円	+7.3%
計	124億5727万円	+2.7%